

令和4年度

事業報告書

## 第 I 振興関係

### 1 交付事業

- (1) 市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)に係る大阪府から交付される交付金の全額(全国協会納付金を除く)について、1,125,603,891円を市町村が行う地方財政法第32条に規定する事業に対し交付した。
- (2) 新市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ宝くじ)に係る大阪府から交付される交付金の全額について、718,135,852円を市町村が行う地方財政法第32条に規定する事業に対し交付した。

(団体別交付額)

[単位：円]

団体名	サマージャンボ宝くじ交付金	ハロウィンジャンボ宝くじ交付金	合計
岸和田市	36,537,463	23,310,920	59,848,383
豊中市	68,650,534	43,799,076	112,449,610
池田市	24,060,472	15,350,594	39,411,066
吹田市	67,332,657	42,958,269	110,290,926
泉大津市	19,324,216	12,328,859	31,653,075
高槻市	61,160,048	39,020,142	100,180,190
貝塚市	20,687,275	13,198,492	33,885,767
守口市	29,628,469	18,902,978	48,531,447
枚方市	67,823,933	43,271,704	111,095,637
茨木市	51,912,997	33,120,519	85,033,516
八尾市	47,765,485	30,474,404	78,239,889
泉佐野市	23,183,852	14,791,310	37,975,162
富田林市	24,401,389	15,568,099	39,969,488
寝屋川市	42,532,058	27,135,475	69,667,533
河内長野市	23,186,270	14,792,852	37,979,122
松原市	25,724,403	16,412,183	42,136,586
大東市	25,952,437	16,557,668	42,510,105
和泉市	35,912,601	22,912,258	58,824,859
箕面市	28,986,531	18,493,422	47,479,953
柏原市	18,464,218	11,780,180	30,244,398
羽曳野市	24,489,640	15,624,403	40,114,043
門真市	25,950,019	16,556,125	42,506,144
摂津市	21,404,771	13,656,255	35,061,026
高石市	16,566,512	10,569,442	27,135,954
藤井寺市	17,740,225	11,318,272	29,058,497
東大阪市	81,980,268	52,303,453	134,283,721
泉南市	17,109,167	10,915,657	28,024,824
四條畷市	16,470,856	10,508,414	26,979,270
交野市	19,540,915	12,467,113	32,008,028

団体名	サマージャンボ宝くじ交付金	ハロウィンジャンボ宝くじ交付金	合計
大阪狭山市	17,004,293	10,848,747	27,853,040
阪南市	15,741,573	10,043,131	25,784,704
島本町	12,890,782	8,224,325	21,115,107
豊能町	10,917,669	6,965,478	17,883,147
能勢町	9,546,297	6,090,542	15,636,839
忠岡町	10,704,143	6,829,248	17,533,391
熊取町	14,791,360	9,436,895	24,228,255
田尻町	9,476,330	6,045,903	15,522,233
岬町	10,393,600	6,631,122	17,024,722
太子町	10,155,896	6,479,466	16,635,362
河南町	10,553,480	6,733,126	17,286,606
千早赤阪村	8,948,787	5,709,331	14,658,118
合計	1,125,603,891	718,135,852	1,843,739,743

## 2 貸付事業

### (1) 長期貸付

施設等整備事業に係る貸付として、31市町に6,100,000,000円の貸し付け（令和4年5月30日）を実行した。

（団体別貸付額）

〔単位：円〕

団体名	貸付額	団体名	貸付額
岸和田市	34,500,000	柏原市	184,600,000
豊中市	250,100,000	羽曳野市	275,300,000
池田市	86,700,000	門真市	222,400,000
吹田市	220,000,000	摂津市	105,300,000
泉大津市	330,400,000	高石市	105,300,000
高槻市	49,600,000	東大阪市	289,900,000
貝塚市	934,600,000	泉南市	90,300,000
守口市	290,000,000	交野市	291,400,000
八尾市	290,700,000	大阪狭山市	37,700,000
泉佐野市	415,100,000	阪南市	11,900,000
富田林市	101,700,000	島本町	10,800,000
寝屋川市	442,900,000	豊能町	67,100,000
河内長野市	242,000,000	忠岡町	114,600,000
松原市	3,400,000	岬町	38,500,000
大東市	67,400,000	河南町	182,200,000
和泉市	313,600,000	合計	6,100,000,000

### 3 支援事業

- (1) 大阪府市長会、大阪府町村長会、大阪府町村議長の市町村振興に資する事業を支援するため、各団体の運営を担うとともに、当該事業に係る業務の受託を行った。

団 体 名	受 託 料
大阪府市長会	7,516,297 円
大阪府町村長会	25,081,099 円
大阪府町村議長会	3,201,161 円

(共済保険事務手数料  
5,461,921 円を含む)

- (2) 大阪府市議会議長会の活動が地方自治の振興発展等に寄与することに鑑み、その運営等を支援するため、1,580,000 円を交付した。

## 第Ⅱ 研修・研究関係

### 1 運営審議会及び教科等検討委員会の開催

#### (1) 運営審議会

学識経験者3名、自治体職員4名、おおさか市町村職員研修研究センター所長の計8名で構成し、当センターの研修研究計画及び運営に係る重要事項について調査審議した。

#### (委員名)

会 長	林 宏昭	おおさか市町村職員研修研究センター所長 (関西大学経済学部教授)
委 員	和田 聡子	大阪学院大学経済学部教授
同 上	北村 亘	大阪大学大学院法学研究科教授
同 上	三輪 敦子	一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター所長
同 上	小田 哲史	大阪府総務部市町村局行政課長
同 上	北山 朋和	羽曳野市市長公室人事課長 (教科等検討委員会委員長)
同 上	西本 武史	太子町政策総務部秘書政策課長 (教科等検討委員会副委員長)
同 上	西岡 貴之	守口市総務部人事課長 (教科等検討委員会役員)

(令和5年3月31日現在)

#### (審議内容)

開催年月日	内 容
令和4年7月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 令和3年度研修研究実績及び令和4年度研修研究事業について</li> <li>◎ マッセOSAKA中期ビジョンの進捗状況について</li> <li>◎ その他</li> </ul>
令和5年2月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 令和5年度研修研究事業(案)について</li> <li>◎ マッセOSAKA中期ビジョン令和5年度の取組み(予定)について</li> <li>◎ その他</li> </ul>

## (2) 教科等検討委員会

府内 41 市町村の研修担当職員で構成し、おおさか市町村職員研修研究センターで実施する研修研究計画について、主に次年度分の実施事業の検討・提案を行った。

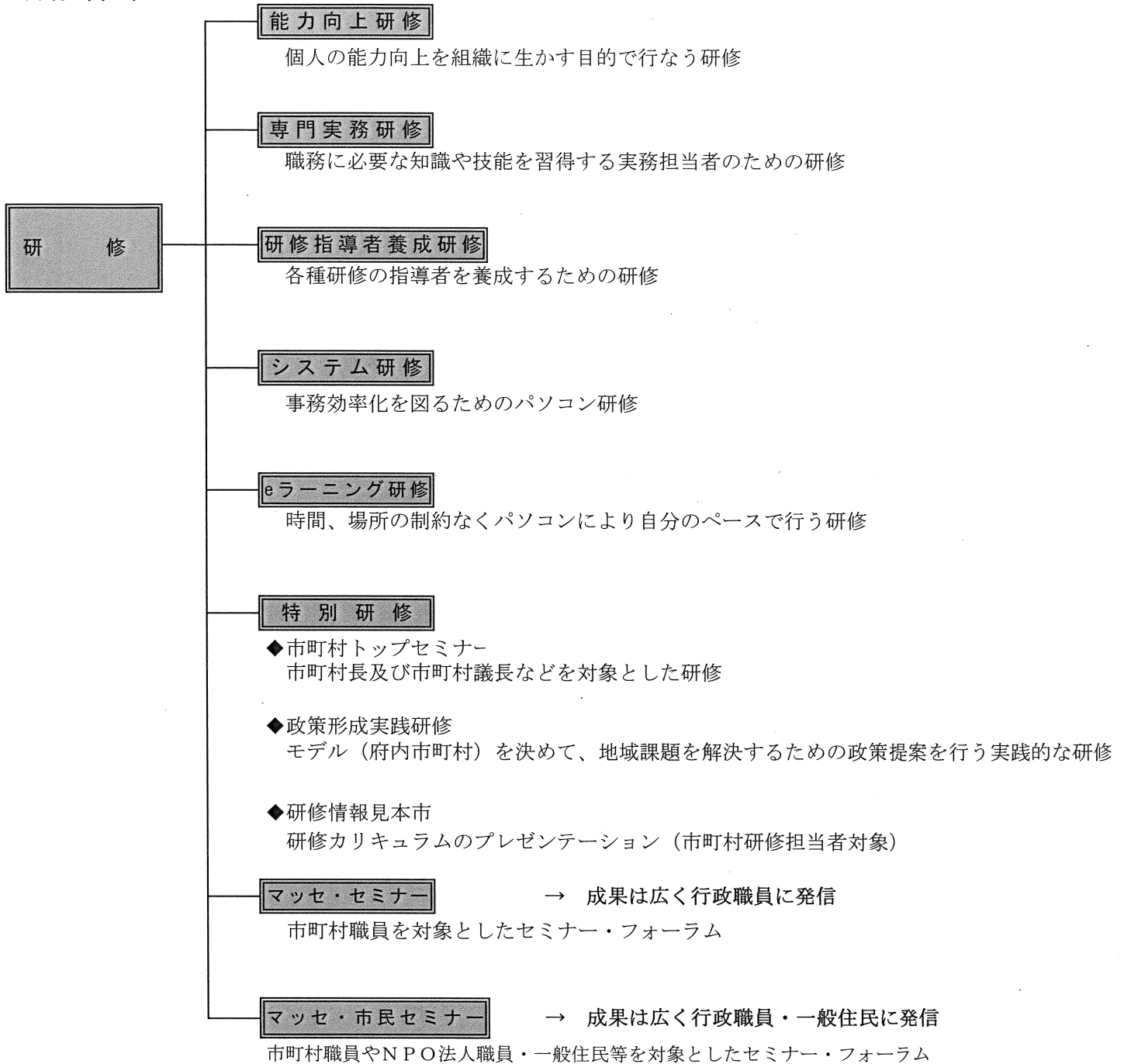
### (活動内容)

会議名	開催年月日	内 容
第 1 回総会 (書面開催)	令和 4 年 4 月 19 日	◎ 令和 4 年度役員 (幹事) の選出について ◎ その他
役員会臨時会	令和 4 年 5 月 6 日	◎ 運営審議会について ◎ 研修担当実務者会議について ◎ 総会の進め方・議題について ◎ その他
総会臨時会	令和 4 年 5 月 6 日	◎ 令和 3 年度研修研究実績について ◎ 令和 4 年度研修研究事業計画について ◎ システム研修の実施にかかる変更点について
第 2 回役員会	令和 5 年 2 月 27 日	◎ 総会の進め方・議題について ◎ その他
第 2 回総会	令和 5 年 2 月 27 日	◎ 令和 5 年度研修研究事業計画 (案) について ◎ その他

## 2 研修事業

令和 4 年度の研修事業は運営審議会及び教科等検討委員会での意見を踏まえ、主として社会経済環境の変化に柔軟に対応できる人材の育成を図る研修を中心に科目の新設も含め充実改善を行った。研修コース及び受講者数は、能力向上研修 34 コース計 970 名、専門実務研修 16 コース計 349 名、研修指導者養成研修 2 コース計 22 名、システム研修 20 コース計 284 名、特別研修 2 コース計 166 名、市町村職員を対象としたマッセ・セミナー 3 コース 172 名、市町村職員・NPO 法人職員・一般住民等も対象としたマッセ・市民セミナー 8 コース計 167 名の合計 85 コース 2,130 名であった。

# 研修体系



# 令和4年度研修実績一覧表

区分	No.	研修コース名	期間		日数	定員	応募者数	受講者数	応募率	受講率
政策形成能力	1	政策形成に役立つ“情報感知力”向上研修 ～住民の要望を先取りする政策実現に向けて～	R4. 10. 4	R4. 10. 5	2	30	14	12	46%	40%
	2	戦略的な情報発信研修	R4. 11. 29	R4. 11. 30	2	25	23	19	92%	76%
	3	統計的思考を用いた地域情報分析研修 ※	R4. 8. 17	R4. 8. 18	2	40	16	14	40%	35%
	4	事業・政策のスクラップ研修 ～限りある資源(モノ・人・カネ)をよりよく活用するために～	R4. 10. 14	R4. 10. 14	1	36	25	22	69%	61%
	5	政策のスペシャリストに学ぶ！政策形成能力養成研修 (6/2, 6/3,7/15, 9/12) 6/2のみ公開講座を実施	R4. 6. 2	R4. 9. 12	4	15	6	6	40%	40%
		政策のスペシャリストに学ぶ！政策形成能力養成研修 (公開講座 会場集合型)	R4. 6. 2	R4. 6. 2	1	25	10	10	40%	40%
		政策のスペシャリストに学ぶ！政策形成能力養成研修 (公開講座 オンライン型) ※	R4. 6. 2	R4. 6. 2	1	50	7	7	14%	14%
行政力経営	6	基礎から学ぶ行政経営と公会計入門研修 ※	R4. 6. 15	R4. 6. 16	2	30	23	23	76%	76%
	7	高度情報化社会を見据えた、これからの時代における自治体 経営と職員像 ～行政学の視点から～	R4. 9. 9	R4. 9. 9	1	40	30	26	75%	65%
コミュニケーション能力	8	論理的思考力・説得力を鍛える、ディベート実践研修	R4. 11. 8	R4. 11. 9	2	24	36	21	150%	87%
	9	ファシリテーション入門研修 ～参加したくなる会議のつくり方～	R4. 11. 1	R4. 11. 2	2	36	25	21	69%	58%
	10	フォローアップ研修 ～主体的にリーダー・メンバーを補佐し、組織への貢献力を 高める～	R4. 10. 13	R4. 10. 13	1	36	60	34	166%	94%
	11	「ありがとう」と言ってもらえる住民サービス(CS)向上研修	R4. 9. 1	R4. 9. 2	2	36	34	33	94%	91%
	12	ハードクレーム対応研修	R4. 10. 18	R4. 10. 18	1	30	31	27	103%	90%
	13	交渉力アップ研修	R4. 7. 22	R4. 7. 22	1	40	60	37	150%	92%
	14	会議が変わる！職場や地域の合意形成や課題解決力を高 める会議の進め方研修	R4. 10. 12	R4. 10. 12	1	36	32	29	88%	80%
課題解決能力	15	住民に伝わる行政文書やチラシのデザイン術と情報の届け 方研修	R4. 9. 6	R4. 9. 6	1	40	94	40	235%	100%
	16	リスクセンスアップ研修	R4. 9. 21	R4. 9. 21	1	36	55	36	152%	100%
	17	市民と行政の協働研修－その意味と行政の役割	R4. 11. 22	R4. 11. 22	1	40	31	27	77%	67%
	18	問題解決思考養成研修 ～3つの思考法を学び、実践する～	R4. 7. 28	R4. 7. 29	2	36	46	27	127%	75%
法解釈能力	19	政策法務研修	R4. 8. 4	R4. 8. 8	2	20	14	12	70%	60%
	20	分権時代の地方自治法研修	R4. 10. 28	R4. 10. 28	1	36	27	26	75%	72%
	21	法制執務研修	R4. 6. 7	R4. 6. 8	2	40	39	38	97%	95%
	22	法律研修(民法)	R4. 6. 28	R4. 6. 29	2	40	45	37	112%	92%
	23	法律研修(行政法)	R4. 8. 23	R4. 8. 24	2	40	41	37	102%	92%
	24	法律研修(地方自治法)	R4. 6. 23	R4. 6. 24	2	36	65	33	180%	91%
	25	法律研修(地方公務員法)	R4. 6. 9	R4. 6. 10	2	36	36	35	100%	97%
業務遂行能力	26	議会答弁対応力向上研修	R4. 7. 20	R4. 7. 20	1	36	37	33	102%	91%
	27	ムダなく仕事をするためのタイムマネジメント研修①	R4. 8. 16	R4. 8. 16	0.5	30	84	27	140%	90%
	28	ムダなく仕事をするためのタイムマネジメント研修②	R4. 8. 16	R4. 8. 16	0.5	30		26		86%
	29	マニュアル作成研修 ～アウトソーシングを見据えた第一歩～	R4. 9. 29	R4. 9. 29	1	40	86	38	215%	95%
	30	要約力アップ研修①	R4. 9. 30	R4. 9. 30	0.5	40	82	40	117%	100%
	31	要約力アップ研修②	R4. 9. 30	R4. 9. 30	0.5	30		25		83%
	32	ハラスメント防止研修 ～誰もが働きやすい職場づくり～	R4. 11. 15	R4. 11. 15	1	40	40	38	100%	95%
マイ ア ン ド	33	多様性を活かした職場づくり研修	R4. 9. 22	R4. 9. 22	1	36	24	22	66%	61%
	34	女性職員のためのキャリアデザイン研修 ～コーチングでブレない自分を作る～	R4. 10. 19	R4. 10. 19	1	36	35	32	97%	88%
小計 (34コース)					51	1,247	1,313	970	105%	77%

※オンライン開催



区分	No.	研修コース名	期間		日数	定員	応募者数	受講者数	応募率	受講率		
専門実務研修	窓口	35	滞納処分できない自治体債権滞納整理研修		R4. 10. 6	R4. 10. 7	2	20	34	18	170%	90%
		36	住民税課税事務基本研修		R4. 5. 26	R4. 5. 27	2	40	35	35	87%	87%
		37	固定資産税課税事務研修(総則)		R4. 6. 27	R4. 6. 27	1	30	25	24	83%	80%
		38	固定資産税課税事務(家屋)基本研修		R4. 7. 7	R4. 7. 8	2	30	35	27	116%	90%
		39	固定資産税課税事務(土地)基本研修		R4. 7. 5	R4. 7. 6	2	30	33	29	110%	96%
	事業	40	CAD研修(基礎①)		R4. 6. 1	R4. 6. 2	2	15	15	15	100%	100%
		41	CAD研修(基礎②)		R4. 6. 3	R4. 6. 8	2	15	16	15	106%	100%
		42	CAD研修(応用)		R4. 6. 9	R4. 6. 10	2	15	18	15	120%	100%
		43	エリアの価値向上に重きを置いた公民連携で進める地域づくり研修 ～エリアマネジメントを基軸として～		R4. 8. 19	R4. 8. 19	1	40	25	21	62%	52%
		44	広報担当実務研修 ～「伝える」から「伝わる」自治体広報の実現に向けて～		R4. 8. 2	R4. 8. 3	2	36	24	17	66%	47%
		45	工事監理研修(土木)		R4. 7. 26	R4. 7. 27	2	40	29	27	72%	67%
	管理	46	自治体の財政研修 ～市民との共有を旨とした自治体財政の理解の深め方～		R4. 8. 30	R4. 8. 30	1	25	13	12	52%	48%
		47	内部統制・リスク管理の実践 ～職場に実装するための具体策～		R4. 7. 14	R4. 7. 14	1	30	27	24	90%	80%
		48	契約事務基本研修		R4. 8. 9	R4. 8. 10	2	40	61	36	152%	90%
		49	これからの人材開発研修 ～キャリア形成の重要性と研修体系構築・運営のポイント～		R4. 10. 21	R4. 10. 21	1	36	24	22	66%	61%
		50	研修担当者研修(人材育成と研修企画)		R4. 8. 25	R4. 8. 26	2	36	14	12	38%	33%
小計 (16コース) No43はコース名変更					27	478	428	349	89%	73%		
研修指導者	51	組織で活かす公務員倫理実践研修		R4. 8. 5	R4. 8. 5	1	15	13	12	86%	80%	
	52	採用面接官養成研修(内部講師養成コース)		R4. 7. 12	R4. 7. 13	2	40	10	10	25%	25%	
	小計 (2コース)					3	55	23	22	41%	40%	
シ ス テ ム 研 修	53	ワード応用研修①		R4. 9. 9	R4. 9. 9	1	15	37	14	246%	93%	
	54	ワード応用研修②		R4. 11. 2	R4. 11. 2	1	15	28	14	186%	93%	
	55	エクセル応用研修①		R4. 8. 31	R4. 9. 1	2	15	56	14	373%	93%	
	56	エクセル応用研修②		R4. 9. 15	R4. 9. 16	2	15	34	14	226%	93%	
	57	エクセル応用研修③		R4. 9. 20	R4. 9. 21	2	15	17	15	113%	100%	
	58	エクセル応用研修④		R4. 10. 6	R4. 10. 7	2	15	27	14	180%	93%	
	59	エクセル応用研修⑤		R4. 10. 20	R4. 10. 21	2	15	30	15	200%	100%	
	60	エクセル応用研修⑥		R4. 10. 27	R4. 10. 28	2	15	28	15	186%	100%	
	61	エクセル応用研修⑦		R4. 11. 14	R4. 11. 15	2	15	21	14	140%	93%	
	62	エクセル実務研修①(関数①)		R4. 9. 5	R4. 9. 6	2	15	19	14	126%	93%	
	63	エクセル実務研修②(関数②)		R4. 10. 24	R4. 10. 25	2	15	31	14	206%	93%	
	64	エクセル実務研修③(マクロ/VBA①)		R4. 10. 3	R4. 10. 4	2	15	52	15	346%	100%	
	65	アクセス基礎研修①		R4. 9. 12	R4. 9. 13	2	15	36	14	240%	93%	
	66	アクセス基礎研修②		R4. 9. 28	R4. 9. 29	2	15	21	14	140%	93%	
	67	アクセス基礎研修③		R4. 11. 10	R4. 11. 11	2	15	36	15	240%	100%	
	68	アクセス基礎研修④		R4. 11. 24	R4. 11. 25	2	15	25	14	166%	93%	
69	アクセス応用研修①		R4. 8. 25	R4. 8. 26	2	15	12	12	80%	80%		
70	アクセス応用研修②		R4. 11. 17	R4. 11. 18	2	15	16	15	106%	100%		
71	パワーポイント研修①		R4. 10. 14	R4. 10. 14	1	15	14	14	93%	93%		
72	パワーポイント研修②		R4. 11. 29	R4. 11. 29	1	15	21	14	140%	93%		
小計 (20コース)					36	300	561	284	187%	94%		
合計 (72コース)					117	2,080	2,325	1,625	111%	78%		

※オンライン開催

区分	研修コース名	期間	日数	定員	応募者数	受講者数	応募率	受講率
特別研修	市町村トップセミナー	R4.10.24	1	150	144	142	96%	94%
	研修情報見本市	R4.8.31	1	70	26	24	37%	34%
	合計(2コース)		2	220	170	166	77%	75%
マッセ・セミナー (市町村職員対象)	第116回 マッセ・セミナー「ほめる達人に学ぶ!ほめて伝えるコミュニケーション術」 一般社団法人 日本ほめる達人協会理事長 西村 貴好 氏	R4.7.21	1	40	100	40	250%	100%
	第117回 マッセ・セミナー「やさしい日本語~万人に受け入れられる公用文を目指して~」 聖心女子大学現代教養学部日本語日本文学教授 岩田 一成 氏	R4.10.26	1	40	71	40	177%	100%
	第118回 マッセ・セミナー「困難な環境に立ち向かうための『考える力』の育て方」※ 仲山考材株式会社 代表取締役 楽天グループ株式会社 楽天大学学長 仲山 進也 氏	R5.1.16	1	80	167	92 ※1	208%	113%
	合計(3コース)		3	160	338	172	211%	107%
マッセ・セミナー (市町村職員・NPO法人職員・一般住民等対象)	マッセ・市民セミナー(ちやいるどネット大阪共催) 「発達障がいの子どもの行き詰まらせない保育実践~すべての子どもに通じる理解と対応~」 野藤 弘幸氏	R4.7.6	1	30	30	29	100%	96%
	マッセ・市民セミナー(ちやいるどネット大阪共催) 「子どもの主体性・非認知的能力を育てる保育」 鳴門教育大学附属幼稚園 園長/教職大学院幼児教育コース 教授 佐々木 晃 氏	R4.9.13	1	20	20	18	100%	90%
	マッセ・市民セミナー(ちやいるどネット大阪共催) 「子どもは“育ちなおし”の名人」 神戸大学名誉教授 広木 克行 氏	R4.10.20	1	25	17	15	68%	60%
	マッセ・市民セミナー(ちやいるどネット大阪共催) 「子どもの最善の利益を考えた保育」 関西大学 人間健康学部 教授 山縣 文治 氏	R4.11.18	1	20	14	9	70%	45%
	マッセ・市民セミナー(大阪府社会福祉協議会共催) 「地域共生社会に向けた権利擁護体制整備と市民後見人~第二期成年後見制度利用促進基本計画をもとに」※ 種智院大学人文学部社会福祉学科 教授 明石 隆行 氏 大阪弁護士会 弁護士 井上 雅人 氏 大阪社会福祉士会 社会福祉士 山田 美代子 氏 リーガルサポートおおさか 司法書士 志野 千佳子 氏 市民後見人 麻生川 行信 氏	R4.11.18	1	40	29	29	72%	72%
	マッセ・市民セミナー(大阪府社会福祉協議会共催) 「誰も取り残さない社会へ~当事者目線のユニバーサルデザインから考える~」 近畿大学 名誉教授 三星 昭宏 氏	R5.2.22	1	40	18	18	45%	45%
	マッセ・市民セミナー (一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団共催) 「SDGs時代の表現~一人ひとりを尊重するために~」※ NPO法人あなたらしくをサポート(らしく) 副代表理事 波多江みゆき 氏	R4.11.22	1	50	31	30	62%	60%
	マッセ・市民セミナー (北摂都市職員研修協議会との共催) 「マネジメント研修」 株式会社ヴェイン 代表取締役社長 藤田 克也 氏	R4.12.20	1	50	20	19	40%	38%
	合計(8コース)		8	275	179	167	65%	60%
合計(84コース)			130	2,735	3,012	2,130	110%	77%

※オンライン開催

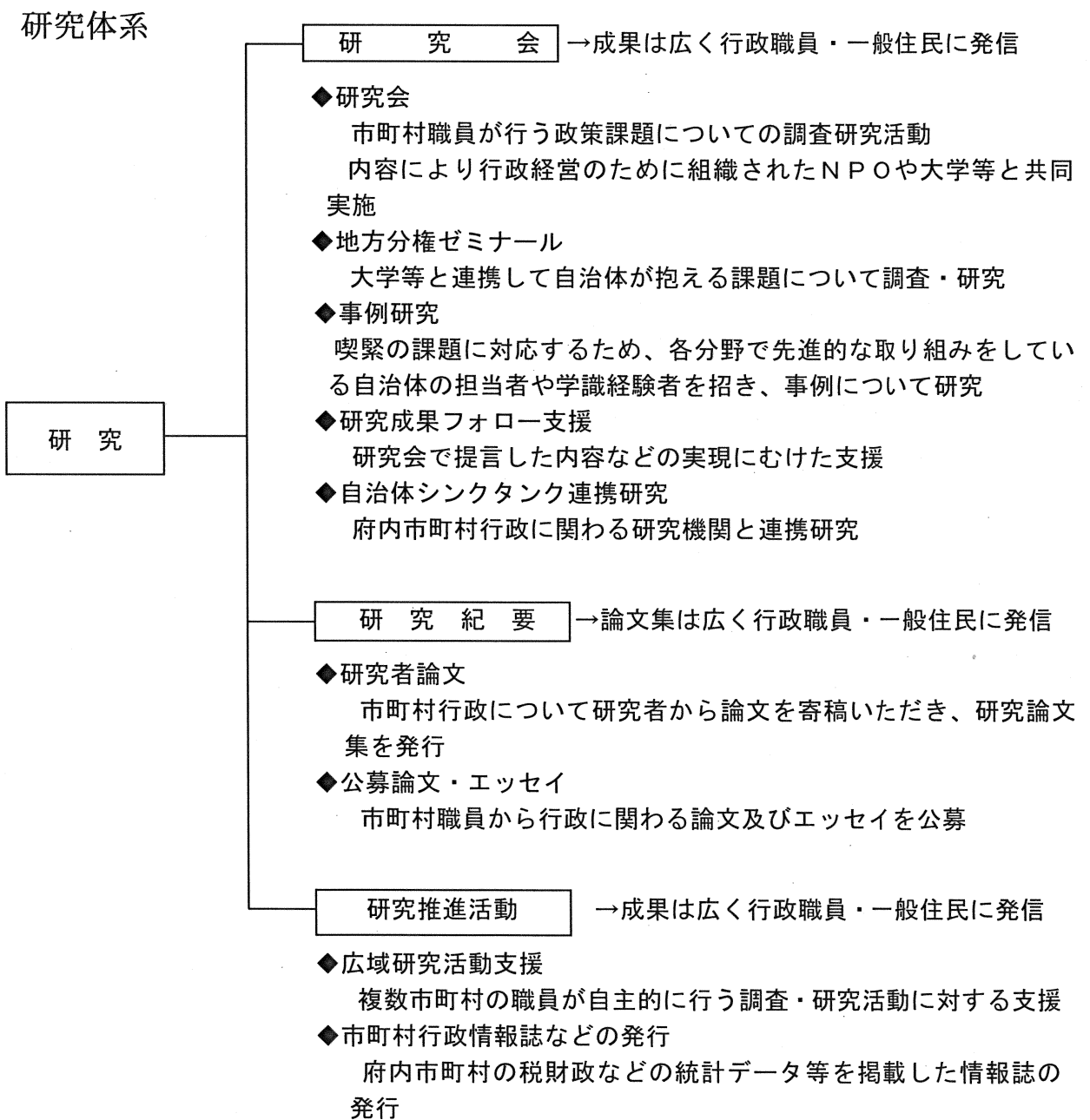
※1 応募者多数のため、急遽マッセOSAKAの会場にて受講した名を含む

区分	No.	コンテンツ名	期間	応募者数	受講者数	受講率
eラーニング 研修	①	簿記会計の基礎	R4.8.1 R4.8.31	143	128	89%
	②	公務員倫理とコンプライアンス	R4.8.1 R4.9.30	182	171	93%
	③	法制執務入門~法令文の表現~	R4.8.1 R4.9.30	107	99	92%
合計(3コンテンツ)				432	398	92%

### 3 研究事業

令和4年度の研究事業は、運営審議会や教科等検討委員会での意見を踏まえ、広域的、将来的な課題として2テーマについて調査・研究を実施いたしました。

また、事例研究をはじめ、研究会の提言を踏まえた研究成果フォロー支援を実施するとともに、学識者の論文を掲載した「研究紀要」を発行いたしました。



(1) 研究会について

- ① 「研究会」においては、市町村の広域的な行政課題について調査・研究を行い、報告書の発行を行いました。

区 分	研 究 会 名	研究員
研究会	働き方を「選択」できる仕組みづくりを考える研究会	9名
研究会	自治体財産（ハコモノ）の新たな活用方法を考える研究会 ～利用できるから利用したくなる公共施設へ～	10名

- ② 「地方自治ゼミナール」については、大阪大学大学院、大阪学院大学大学院、及び大阪公立大学大学院と連携し、大学院生とともに現在の自治体が抱える喫緊の課題について調査研究を行いました。

区 分	研 究 会 名	研究員
大阪大学大学院	地方自治研究	2名
大阪学院大学大学院	公共政策研究	1名
大阪公立大学大学院	都市政策・地域経済ワークショップ	4名

- ③ 「事例研究」については、各分野で先進的な取り組みをしている自治体の担当者等を招き、最新の事例について伝えていただき、今後の政策課題について深く考えました。

区 分	テ ー マ	受講者
事例研究	人口減少時代の交通の新たな可能性(M a a S)	15名

- ④ 「研究成果フォロー支援」については、研究会で提言した内容などを各市町村が実践する場合に、提言内容の実現に向けた取り組みに対して支援を行いました。

支 援 内 容	件数
人材確保を考える（採用戦略）研究会の提言内容の実践	1 件
地方公務員法研究会の提言内容の実践	2 件
地方自治法研究会の提言内容の実践	1 件
接遇対応力向上研究会の提言内容の実践	2 件
働き方改革を踏まえた組織マネジメント研究会の提言内容の実践	3 件

(2) 研究紀要について

「研究紀要」については、「広域連携～人口減少時代を見据えて～」をテーマに、6名の研究者の論文を掲載するとともに、府内市町村職員を対象にした公募論文の最優秀賞受賞論文を掲載して発行いたしました。

(3) 研究推進活動について

「研究推進活動」については、市町村行政情報誌を発行しました。

### 第Ⅲ 総務関係

#### 1 評議員会・理事会の開催

##### (1) 評議員会

令和4年6月2日	(1) 理事の選任について (2) 評議員の選任について
令和4年6月28日	(1) 理事会（令和4年6月13日開催）の決議内容について (2) 令和3年度決算報告について (3) 立入検査の結果等報告について (4) その他 ・令和4年度長期貸付について ・令和4年度サマージャンボ宝くじ等の発売概要について
令和4年11月21日	(1) 理事の選任について
令和5年3月25日	(1) 令和5年度事業計画について (2) 令和5年度収支予算について (3) その他 ・理事会（令和5年3月15日開催）の決議内容について

##### (2) 理事会

令和4年5月31日	(1) 公益財団法人大阪府市町村振興協会給与規程の一部を改正する規程について
令和4年6月13日	(1) 令和3年度事業報告について (2) 令和3年度決算報告について (3) 評議員会の招集について (4) 職務の執行状況について (5) 立入検査の結果等報告について (6) その他 ・令和4年度長期貸付について ・令和4年度サマージャンボ宝くじの発売概要について
令和4年11月18日	(1) 評議員会の招集について
令和4年12月26日	(1) 令和4年度収支補正予算について (2) 令和5年度事業方針について (3) 職務の執行状況について (4) その他 ・法人の財産管理等について (5) 議案第1号の保留について
令和5年1月31日	(1) 令和4年度収支補正予算について

令和5年3月15日	(1) 令和5年度事業計画について (2) 令和5年度収支予算について (3) 公益財団法人大阪府市町村振興協会給与規程の一部を 改正する規程について (4) 役員等賠償責任保険の契約について (5) 評議員会の招集について (6) 職務の執行状況について
-----------	--

## 2 評議員・理事・監事の異動

- (1) 令和4年5月26日  
長内評議員から辞任の申し出があった。
- (2) 令和4年6月3日  
花井慶太（豊中市議会議長）、城間正樹（大阪府総務部市町村局長）を理事に選任した。  
永野耕平（岸和田市長）を評議員に選任した。
- (3) 令和4年11月14日  
辻本理事から辞任の申し出があった。
- (4) 令和4年11月21日  
山田強（太子町議会議長）を理事に選任した。
- (5) 令和5年3月31日  
花井理事から辞任の申し出があった。

## 3 市町村振興宝くじ

- (1) 市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)に係る交付金等の状況
  - ・ 令和4年9月30日、令和4年度市町村振興宝くじ収益金(確定配分額)1,174,099,832円を大阪府から受ける。
  - ・ 令和4年11月30日、令和3年度市町村振興宝くじ収益金(時効金)50,561,774円を大阪府から受ける。
  - ・ 令和4年12月16日、令和4年度インターネット専用全国自治宝くじ(クイックワゴン)収益金(サマージャンボ分)26,009,379円を大阪府から受ける。
  - ・ 令和5年3月27日、大阪府から交付を受けた交付金の内、125,067,094円(10%)を全国市町村振興協会に納付金として納付した。

大阪府交付金	1,250,670,985円	(令和3年度時効金配分額含む。)
内訳 本協会分(90%)	1,125,603,891円	
全国協会分(10%)	125,067,094円	

《参考》

発売予定額	95,000,000,000円	
発売実績額	68,061,525,300円	
収益金配分額	25,540,784,316円	(令和3年度時効金配分額含む。)

(2) 新市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ宝くじ)に係る交付金状況

- ・ 令和4年12月16日、令和4年度新市町村振興宝くじ収益金675,904,269円を大阪府から受ける。
- ・ 令和4年12月16日、令和4年度インターネット専用全国自治宝くじ(クイックワン)収益金(ハロウィンジャンボ分)19,204,912円を大阪府から受ける。
- ・ 令和5年1月31日、令和3年度新市町村振興宝くじ収益金(時効金)23,026,671円を大阪府から受ける。

大阪府交付金 718,135,852円 (令和3年度時効金配分額含む。)

《参考》

発売予定額	49,800,000,000円	
発売実績額	38,287,597,700円	
収益金配分額	14,722,397,127円	(令和3年度時効金配分額含む。)

#### 4 基金及び特定預金の積立等

(1) 基金積立資産

- ・ 市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)に係る大阪府交付金の内、1,125,603,891円(90%)及び貸付金償還元金6,674,887,149円を積立てた。
- ・ 長期貸付の資金として6,100,000,000円、全国市町村振興協会に対する借入金返済資金として154,406,664円、市町村交付金の資金として1,125,603,891円を取り崩した。

(2) 施設整備積立資産

- ・ 協会の所有する施設の整備及び維持管理に必要な資金23,102,229円を積立てた。

(3) 退職給付引当資産

- ・ 職員の退職に必要な資金13,605,991円を退職給付引当資産に積立てた。
- ・ 職員の退職金支給に必要な資金40,392,842円を取り崩した。



## 基金等期末残高の状況

	基金積立資産	災害等基金資産	施設整備積立資産	退職給付引当資産	調整基金積立資産	
期首残高	8,562,563,695	3,513,000,000	2,041,396,270	148,153,551	8,172,937	
期中増減額	420,480,485	0	23,102,229	▲26,786,851	0	
期末残高	8,983,044,180	3,513,000,000	2,064,498,499	121,366,700	8,172,937	
内訳	現金預金	8,983,044,180	3,513,000,000	552,498,499	121,366,700	8,172,937
	有価証券等	0	0	1,512,000,000	0	0

## 5 監査

- ・令和4年5月27・30日 令和3年度事業報告及び決算報告について監事の監査を受けた。

## 6 市町村振興宝くじ販売促進

市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）・新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）の販売促進に係る広報活動を次のとおり行った。

### (1) 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）

- ① 市町村との共同によるPRうちわ製作（39市町村）
- ② 市町村広報誌への掲載（33市町）
- ③ 市町村特設売場設置による販売促進  
（箕面市・羽曳野市・摂津市・大阪狭山市・島本町・河南町）
- ④ 塵芥車車体広告（枚方市）※通年
- ⑤ 図書館雑誌スポンサー広告（河内長野市・富田林市・阪南市）※通年
- ⑥ コミュニティバス車内吊り広告（和泉市、泉南市、阪南市、河南町、熊取町）
- ⑦ 会計レジ横モニターへの広告放映（府内イオン10店舗）
- ⑧ 移動図書館広告掲出（河内長野市）
- ⑨ PRグッズ（ポケットティッシュ）の作製・配布
- ⑩ 「府友会だより」への広告掲載 ※通年
- ⑪ 公用車広告掲出  
（岸和田市、貝塚市、泉佐野市、柏原市、東大阪市、泉南市、熊取町）
- ⑫ バス車体広告掲出（島本町）

### (2) 新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）

- ① 市町村広報誌への掲載（35市町）

## 7 施設の貸与

施設の有効活用を図るため、施設の一部を近畿市長会に貸与した。